

稲作だより

～第8号 穂肥編～

7月は高温が続く予報！

遅れずに穂肥を実施し、高温に強い稲づくりを！

6月30日時点の調査結果では、茎数は平年よりも少なく、葉数は進んでいます。
気温の高い状態が続き生育が早まっているため、遅れずに穂肥を行い良食味米に仕上げましょう。

1 生育概況

品種 (地域)	年次	草丈 (cm)	茎数 (本/㎡)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD 値)
はえぬき (尾花沢市尾花沢)	本年	47.0	509	9.1	41.3
	平年	41.1	544	9.1	39.7
	平年比・差	114%	94%	±0.0	+1.6
つや姫 (村山市河島)	本年	51.3	528	10.0	42.2
	平年	46.1	573	8.9	42.8
	平年比・差	111%	92%	+1.1	-0.6
雪若丸 (東根市野田)	本年	47.2	765	10.2	43.4
	平年	41.8	767	9.7	45.2
	平年比・差	113%	100%	+0.5	-1.8

2 当面の技術対策

(1) 直ちに中干しを開始し、穂肥のできるイネに仕上げましょう

- ・直ちに作溝・中干しを実施しましょう。
今後の高温に備えて、今のうちに根の健全化を図ることが大事です。
- ・生育量が少ない圃場では弱めの中干しとし、小ヒビが入ったらすぐに作溝に水が入る程度に入水します。圃場に小ヒビが入る程度を基本に生育量に合わせて中干し強度を調整しましょう。

(2) 中干し後の水管理

- ・中干し後は走水を行い、出穂まで間断かん水（2日湛水2～3日落水）を繰り返します。
高温の時は飽水管理（足跡に水がたまる程度の水深の維持）で地温を下げましょう。
- ・出穂期は稲が最も水を必要とする時期です。出穂期は湛水管理を行いましょう。

◎大切な用水です。土地改良区等の情報を基に、適期・適正にかん水を行いましょう。

◎熱中症・農作業事故に注意！

水分補給と休養をこまめに
取りましょう。

3 品種別の生育診断と追肥量・時期の目安

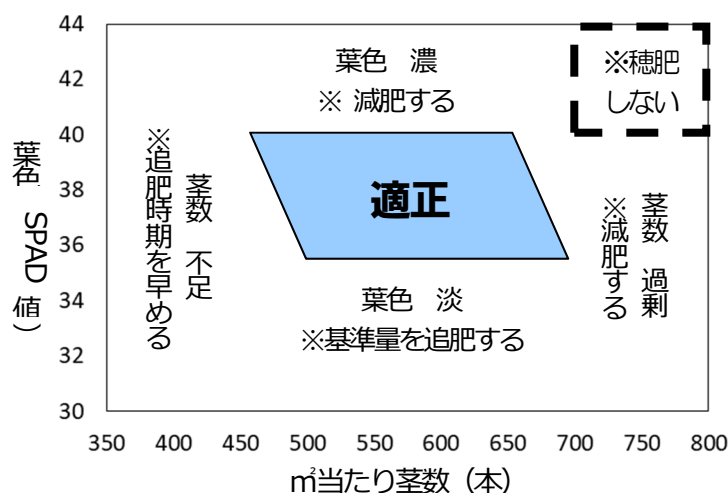
《 出穂前日数の判断の仕方》

幼穂の長さ：1mm 程度 → 25 日前頃

2～3mm → 20 日前頃

(1) はえぬき

- ・ 7 月 10 日（葉齢 10.5 枚）の生育（茎数と葉色）から図 1 を参考に追肥時期・量を決定します。
- ・ 葉色 (SPAD) が 40 以上の場合は、穂肥の窒素量は 1.0kg/10a に減らしましょう。



＜はえぬきの穂肥基準＞

追肥窒素量 2.0kg/10a、出穂前 25 日

表3 7 月 10 日頃の生育診断と対応技術(はえぬき)

m ² 当り茎数 (本/m ²)	株当り茎数(本)	
	70 株植 (/坪)	60 株植 (/坪)
700 本	33 本	38 本
450 本	21 本	25 本

図1 7 月 10 日の茎数・葉色と穂肥対応 (はえぬき)

(2) つや姫、雪若丸

○栽培マニュアル、「つや姫だより」、「雪若丸だより」を参照してください。

(3) 各品種の穂肥の時期と施用量の目安 (平坦)

品種	N施肥量 (kg/10a)	施肥時期	追肥時の葉色		出穂期(平坦) 予測	穂肥適期(平坦) 予測
		出穂前日数	葉色板	SPAD		
あきたこまち (中山間)	2.0	20日	4.8	38	8/2 ~ 8/4	7/13 ~ 7/15
山形95号	2.0	25日	4.9	39	7/31 ~ 8/2	7/6 ~ 7/8
ひとめぼれ	1.5	20日	4.7	37	7/31 ~ 8/2	7/11 ~ 7/13
はえぬき	1.5~2.0	25日	4.8	38	8/1 ~ 8/3	7/7 ~ 7/9
雪若丸	1.5以内	25日	5.1	41	8/1 ~ 8/3	7/7 ~ 7/9
つや姫	1.0~1.5	30日	4.7	37	8/6 ~ 8/8	7/7 ~ 7/9

※ 中山間の穂肥適期は概ね平坦の2～3日後です。

(4) スマートつや姫で穂肥診断

- ・ スマートつや姫(AgriLook)を活用することで、圃場の生育に合わせた穂肥診断を簡便に行うことができます (6/30 更新)。

機能の紹介

① 地番の検索

② 圃場のお気に入り登録

※お気に入り情報は端末に保存されるため、別の端末には反映されません

③自分のいる場所を表示

